

きみのゴールはどこにある!!

夢合宿

わくわく

10th
in
淡路島

「やる気」が育つ第一歩。
それは明確な“夢”を持つこと。

- 成功する人は「やりたいこと」がハッキリしている!
- 「きっと叶うよ!」と応援してくれる仲間がいる!
- くじけそうになっても、自分を信じられる勇気が湧いてくる!

夢をテーマにしたユニークな合宿に参加しませんか?

この時代に生きるお子さんにとって、今、何が大切なのでしょう?
良い成績さえ取っていれば安心でしょうか?
私達は「夢について楽しく、真剣に考える機会」として、毎年夏に夢合宿を行っています。
自分なりの夢や目標を持って生きていくこと、そして共に応援し合うこと、
そして逆境にも屈しない強い志を持つことの大切さを伝えたい。
そんな思いで、今年も「わくわく夢合宿」を開催します!



子どもの夢実行委員会主催

第10回「わくわく夢合宿2018」

■後援 ペガサス株式会社, 学習塾ペガサス関西同友会

【公式サイト】 <http://dream-ec.com/>

【日時】

2018年 8月 1・2・3日

【場所】

淡路島 エトワール生石
洲本市由良2605-1

【対象】

小学4年生～中学3年生
募集定員45名

【参加費用】

25,000円

宿泊費・食費・集合場所～現地の往復交通費含む

京都駅前・大阪駅前の指定集合場所より
貸切バスにて往復送迎いたします。

自分のやりたかったことに気づく夢合宿。

夢を見つけることは自分を知ること。これが好き！こうなりたい！そんな気持ちをみんなが応援します。

1日目



それぞれ集合場所からバスで一路淡路島へ。
楽しいゲーム、特別ゲストの講演で1日目スタート。
夕食はBBQ、その後の花火。
初めての友達ともすっかり仲よし!

2日目



特別ゲストとの交流、そして夢の設計図作り。
これからどうなりたい? そのためには何が必要?
『夢ワーク』を通じて真剣に自分と向き合います。
チームで『チャレンジゲーム』がどどど、
仲間と力を合わせて挑みます!

3日目



楽しかった合宿もいよいよ最終日です。
新たな決意を胸に
全員で夢の宣言と感動のトラストタッチ!
確固たる信念をもって...子どもたちの
夢への第一歩が始まります!

参加者の声

私の夢は動物看護師になることです。
そして動物総合施設を作って、
そこでいろんな人々が動物と触れ合うことによって、
幸せな気持ちになれるようにしたいです。
私が夢合宿に参加した後、
夢がはっきりしたことによって、
勉強に対する気持ちが変わり始めました。
その結果、学校の成績が5教科で
せいぜい380点くらいだったのが、
合計480点までアップし、
私自身とても驚きました。
志望校にも合格することが出来、
今も夢に向かって頑張っています。
夢合宿に参加して本当に良かった...。
ありがとうございました。 内海穂乃花さん

参加者の声

私は小学5年の時から、毎年夢合宿に参加をしてきました。回を重ねるごとに、自分の夢があるのたないのでは、こんなに違うのかというくらい、
心持ちが変わってきます。
最初は後ろ向きだった勉強も、
何のためにするのかわかってきましたし、
進路を決める上でも迷いがなかったのが、
一番良かったと思います。
今は小学校の時に掲げた「学芸員になる」という
夢の延長で、大学でアート・プロデュースの
勉強をしています。
また、合宿ではスタッフとして、
参加されるみなさんのお世話をする側に立たせて
もらうことも出来ました。
是非、参加してみてくださいね! 奥西琴子さん



今年の夢合宿スペシャル・ゲスト

「幸せになる才能」はみんな生まれ持っている
不治の病にも負けない「人生を奏でる演奏家」

フルート・オカリナ奏者 さくらいりょうこさん

『クローン病』この病気の原因はわかりません。
治療法はありません。一生治りません。
そう医師から告げられたのは大学生の時。
フルート演奏家になるという夢が
突然断たれてしまい、
治療、入院、悪化、手術の繰り返し。
そして7年間の閉じこもり生活で
味わった孤独と絶望。
さらに阪神淡路大震災が彼女を襲う。
しかし、彼女はこれらの大きな困難を乗り越える。
その言動力となったのが
「きっとできる やればできる」という言葉。
演奏家、そして講演家として行ってきた
トークコンサートは大反響を呼び
テレビ番組「アンビリーバボー」などでも
その「奇跡」が紹介された。
どんな状況にあっても夢をあきらめず、
前向きに生きるコツと「ことばの魔法」とは?



「チャンスは誰にもやってくる!」
逆境を好機に変え、夢を叶えた車いすアスリート

元プロ車いすバスケットボール選手 岩野博さん

中高とバレー部に所属したが、高3の夏、
バイク事故が原因で一転車いすの生活に。
そして、そのリハビリ中に
車いすバスケットボールと出会う。
その後、徐々に頭角を現し、
強豪「千葉ホークス」で活躍、
さらには世界選手権、パラリンピックに出場。
96年にはアジアからただひとり、
世界選抜にも選ばれた。
36才の時、彼にはまだ叶えたい夢があった。
それは海外のプロチームでプレイすること。
日本での安定した生活を捨て、
彼はオーストラリアのチーム
「ウィールキャッツ」の一員となり、
その活躍ぶりは「情熱大陸」でも紹介された。
夢合宿では、車いすバスケの魅力はもちろん、
人間の可能性と夢を叶える
すばらしさについて語って頂きます。



お問い合わせ・お申し込みは右記：子どもの夢実行委員会事務局までどうぞ。
下記の最寄窓口でも受け付けております。

【わくわく夢合宿について】

合宿のスタッフは、その趣旨に賛同し、ボランティア参加する学習塾の塾長や
講師、教育関係者によって構成されています。
2013年度より独立行政法人国立青少年振興機構の「子どもゆめ基金助成活動」として
認められています。

【免責事項】 合宿のゲストや内容については、予告なく変更されることがあります。

★お問い合わせ・申込み先★

【子どもの夢実行委員会事務局】

大阪府大阪市西区本田3-5-29 ベガサス大阪西教室内 TEL 06-6586-0019
お問い合わせは、左記最寄りの窓口へご連絡いただくか、
子どもの夢実行委員会公式ホームページへお気軽にどうぞ!